

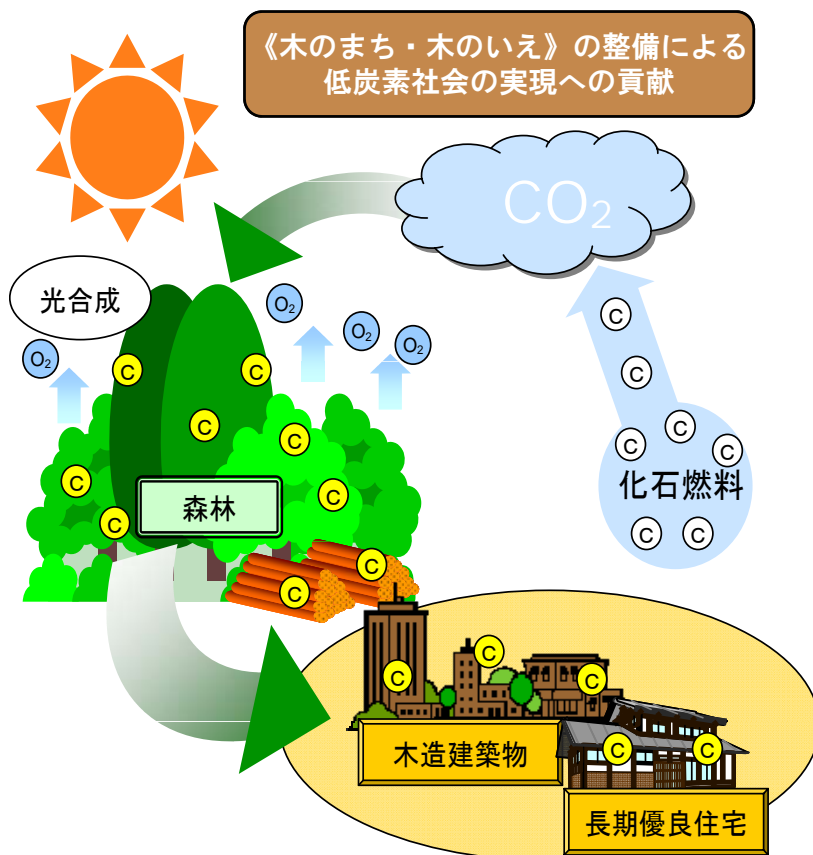
木のまち整備促進(木のまち・木のいえ整備促進事業)

7/23幹事会(3)

資料3-3

【H22予算(新規)：国費50億円の内数】

再生産可能な循環資源である木材を大量に使用する住宅・建築物の整備によって低炭素社会の実現に貢献するため、先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物に対し、その費用の一部を助成



「木のまち」の整備促進

先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の建設を行う事業

《要件》

構造・防火面の先導的な設計・施工技術の導入

基準上特段の措置を要する一定規模以上のもの

多数の者が利用する施設又は設計・施工に係る技術等の公開等

補助要件を満たすもののイメージ



木質ハイブリッド構造部材の使用

《補助対象費用》

- ・木質化することによる掛かり増し工事費用
- ・調査検討費用